

～運営委員が変わります～

令和6年度の運営委員については、これまで運営委員を務めていただいた鈴木良助協力員が退任され、阿部勇一協力員が運営委員に就任されました。それぞれ退任のご挨拶と就任のご挨拶を頂きましたのでご紹介します。

【退任 鈴木良助 協力員】

短期間でしたが一身上の都合により、運営委員を辞めさせていただきます。ありがとうございました。

これからも協力員として、趣味の囲碁等は続け、人と人との出会いに学び、心身をきたえて行きます。よろしくお願いいたします。



【就任 阿部 勇一 協力員】

今年度より運営委員を務めることとなりました。どうぞよろしくお願いいたします。皆様方の協力をいただきながら精一杯務めます。

私が「地域支援ネットワーク」を知ったのは、市政だよりで「ボランティア学園」の講座募集があり、どういうものかと思い最初に傾聴ボランティアの講座を受け、大変ためになる講座であったので毎年1つずつ講座を受けまして、講座終了後に地域支援ネットワーク協力員の募集のお知らせがあり入会し、少しずつではありますが、ボランティアをはじめました。入会するまではわかりませんでしたが、協力員の中に元会社の先輩がいて、先輩から運営委員をやらなにかというお誘いがあり、協力員になったばかりでしたので不安もあり迷いましたが引き受けました。

未熟ではありますが、地域支援ネットワークがうまく運営できるように自分なりに気張らずマイペースで頑張っていきたいと思っております。

《 編集後記 》

つい最近まで、「桜の咲く下の新入生の初々しい制服姿」そんな様子は東京の方だけで、この会津の入学式は桜など一輪も咲かない時期でした。子どもの頃、教科書にも桜の下の挿絵があって、なぜ桜の絵なのと思っていました。ところが今年は、教科書にあるように桜の下の晴れやかな入学式となりました。温暖化のせいでしょう。かわりに桜花はあっという間に満開になり、あっという間に散ってしまいました。

自然環境に適応していくことはなかなか難しいです。ですが長く生きてると又その変化も面白いと感じたりします。

健康に長生きして、ボランティアをしながら世の移り変わりを楽しむのもまた一興かなと思っております。(R.M)

<現在の協力員数>

男性	38名
女性	84名
合計	122名

編集委員 中丸 茂由・皆方 貞子・池上 泰子・
 運営委員 國廣 多美子・小林 國弘・星 聖・宮森 礼子
 渡部 妙子・澤井 和年・阿部 勇一



発行:地域支援ネットワークボランティア
 運営委員会
 発行者:運営委員長 中丸 茂由
 事務局:会津若松市高齢福祉課内
 〒965-8601
 会津若松市栄町5-17
 電話39-1290 FAX39-1431

令和6年5月1日発行(第122号)

～運営委員長 新年度のあいさつ～

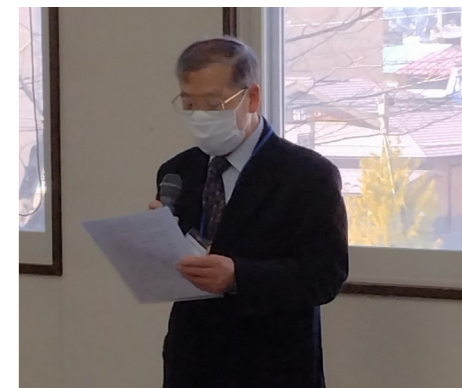
協力員の皆様こんにちは。常日頃ボランティア活動にご協力をいただき感謝申し上げます。また、3月の全体会議には協力員の皆様に参加をいただき、令和5年度を締めくることができました。お礼申し上げます。

この会議において、1年間の活動結果から市長表彰等を受賞された皆様、誠にありがとうございます。

さて、令和6年度がスタートしました。しかし、ボランティアの活動は、新型コロナウイルス感染症予防対策の影響で今なお制限されております。活動の場が少しでも増え、協力員の活動意欲が損なわれることのないよう願っております。

地域支援ネットワークボランティア運営委員会は月1回会議を開催し、ボランティア活動の現状を把握しながら、活動の方針を決定しております。協力員の皆様からも運営委員会へ、ボランティア活動へのご意見をお願いいたします。

今年度は協力員相互のコミュニケーションをはかりながら、活発にボランティア活動が推進できるように努めて参りますので、協力員の皆様には今後ともボランティア活動にご協力をお願い申し上げ、ご挨拶いたします。



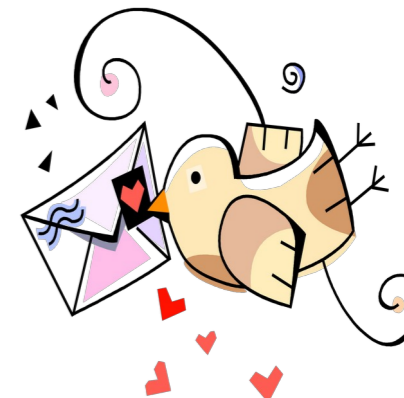
運営委員長 中丸 茂由

ボランティアの心得を確認しましょう。

ボランティア活動の際には、「ボランティアの心得(基本の約束事)」を必ず守りましょう。地域支援ネットワークボランティアに登録している方はボランティア保険に加入しております。ボランティア活動中に事故等があった場合は、速やかに事務局へ報告してください。

◎ボランティアの心得(基本の約束事)

- ①あいさつをきちんとすること。
- ②対等な関係は目指すこと。
- ③約束と秘密は絶対に守ること。
- ④無理をしないこと。
- ⑤悩みを抱え込まないこと。
- ⑥宗教や政治活動とは区別すること。
- ⑦物品販売・金銭の貸し借りはしないこと。
- ⑧安全な活動のためにボランティア活動保険に加入すること。



～令和5年度の表彰者について～

地域支援ネットワークボランティアでは、表彰制度を設けており、ボランティア活動や研修会等に参加した実績に応じてポイントを付与し、そのポイントが基準を満たした方について表彰を行っております。令和5年度の表彰者の皆様をご紹介します。受賞された皆様、おめでとうございます。

1 会津若松市長・表彰状(五十音順・12名)

1	赤城 範子 様	2	池上 泰子 様	3	石塚 善継 様
4	川副 八恵子 様	5	木村 由美子 様	6	小林 欣一 様
7	小林 國弘 様	8	佐藤 明男 様	9	澤井 和年 様
10	鈴木 良助 様	11	高橋 壯治 様	12	渡部 次男

2 会津若松市長・感謝状(五十音順・4名)

1	外島 喜水 様	2	星 聖 様	3	皆方 貞子 様
4	矢部 喜代子 様				

3 地域支援ネットワークボランティア運営委員長・奨励賞(五十音順・18名)

1	阿久津 チカ子 様	2	阿部 勇一 様	3	岩橋 茂 様
4	遠藤 和夫 様	5	金田 幸子 様	6	小林 純一 様
7	小林 博子 様	8	小柳 キヨ子 様	9	里井 由喜子 様
10	塩田 米子 様	11	島影 英子 様	12	高橋 朋幸 様
13	田中 恵美 様	14	田辺 洋一 様	15	谷川 美恵子 様
16	中丸 茂由 様	17	宮森 礼子 様	18	山口 慎司 様

【参考】地域支援ネットワークボランティア表彰制度

【活動のポイント換算】 ※つながりづくりポイントとは異なります。

各種支援	2時間未満:活動日数×1ポイント
	2時間超4時間未満:活動日数×2ポイント
	4時間超:活動日数×3ポイント
研修会・交流会参加	参加日数×3ポイント

【表彰基準】

表彰状(市長)	80ポイント以上
感謝状(市長)	50ポイント以上79以下
奨励賞(運営委員長)	20ポイント以上49以下



～ボランティア活動の報告～

～ふれあいバザーに参加して～

久しぶりのボランティアでかわいい子供達とのふれあいでも楽しかったです。若いお母さん・お父さんとのふれあいもあり、現在の子育ての大変さを感じました。(自分の子育ては遠い昔で忘れていましたが)
小さい子供達は活動的で、ついていくのがやっとでした。(自分の年齢を感じました)あのイベントを企画された方々の当日までのご苦労を感じました。
とにかくいろんなイベントに参加する事で勉強になります。今後も好奇心を旺盛にしているような事を体験してみようと思いました。
(田中 克子 協力員)



地域支援ネットワークボランティア協力員に登録してもなかなかお手伝いできずにいました。やっと「ふれあいバザー」に参加することができました。
私の担当は、子どもの遊び場の”カップ in ボール”。実行委員のお母さんが考案したオリジナルのゲーム！楽しいのと参加賞のお土産が欲しいのとで、何度も挑戦する子どももいました。子どもたちと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。バザーと遊び場と雪国の会津で、こんな楽しい催しがあることを知り、子どもたちの笑顔に癒されながら、来年もお手伝いできたらいいなと思いました。
(山口 元子 協力員)

～認知症カフェ「ひだまり」に参加して～

2月17日(土)、初めて認知症カフェ「ひだまり」の活動に参加いたしました。当日はキリッとした寒さの冬晴れで「認知症の人と家族の会」のスタッフさんも続々と集まり、和やかに会場準備が始まりました。
テーブルには手作りのひな人形が飾られ、会の代表の方の「季節に合ったものを飾ることで、お客様に楽しい気持ちになっていただきたいんです。」というお話が印象的でした。この手作りのひな人形を、お客様は喜んで見入っていらっしゃいました。そのお客様は、娘さんにネイルサロンに連れて行ってもらったそうで、爪には淡いピンクのマニキュアが塗られていました。勿論、マニキュア談議に花が咲きました。
「ひだまり」初心者の方にとって、この日は何もかもが新鮮で勉強になることばかりでとても楽しいひと時でした。
(塩野 加織 協力員)



事務局からのお知らせ

【要注意！！】
つながりづくりポイント事業
手帳再交付に係るポイントの取扱

つながりづくりポイント事業のポイント手帳について「紛失したがどうすればいいか」というお問い合わせが増えております。

紛失により手帳の再交付を受けた場合、**以前の手帳にたまっていたポイントは無効**となりますのでご注意ください。

※手帳再交付後、紛失した手帳が見つかった場合には、再交付の手帳とポイントを合算することは可能です。

ポイント手帳は失くさないように、取り扱いには十分ご注意ください。

